くすりのしおり

内服剤
2015 年 07 月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：ツムラ桂枝加朮附湯エキス顆粒（医療用）

主成分：桂枝加朮附湯（keishikajutsubuto）
剤形：顆粒剤（淡褐色）
シート記載：ツムラ桂枝加朮附湯（ｹｲｼｶｼﾞｭﾂﾌﾞﾄｳ） 2.5 g 「18」

この薬の作用と効果について

この薬は漢方薬です。あなたの症状や体質に合わせて処方してあります。
関節痛、神経痛の治療に使用されます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
・妊娠または授乳中
・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

・あなたの用法・用量は〈〈 ：医療担当者記入〉〉
・通常、成人は 1 日 7.5g を 2～3 回に分割し、食前もしくは食後に水またはぬるま湯で飲んでください。年齢、体重、症状により適宜増減されることがあります。必ず指示された服用方法に従ってください。
・飲み忘れた場合は気がついた時に飲んでください。ただし、次に飲む時間が近い場合は 1 回飛ばして、次に決められた時間に飲んでください。2 回分を一度に飲んではいけません。
・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、発疹、発赤、かゆみ、どうき、のぼせ、舌のしびれ、悪心などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。
このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

・尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる［偽アルドステロン症］
・体がだるくて手足に力が入らない、手足がひきつる、手足がしびれる［ミオパチー］

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、湿気、高温をさけて保管してください。
・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。